

患者の皆様へ

2022年12月7日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「ロボット支援下肺悪性腫瘍手術における最適ポート位置の検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では下記期間の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「ロボット支援下肺悪性腫瘍手術における最適ポート位置の検討」

2. 研究の意義・目的 「これまで当科で行ったロボット支援下肺悪性腫瘍手術の記録を後ろ向きに解析し、今後の手術における最適な方法を検討することを目的とします。」

3. 研究の方法 2018年8月1日から2022年12月31日の間に当院呼吸器外科においてロボット支援下肺悪性腫瘍手術を受けた患者さんに関して、手術データベースをもとにした臨床情報を解析します。具体的な臨床情報としては、年齢や性別、併存症、手術記録、術後経過などです。これらの情報を解析し今後より良い手術方法の検討をします。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名や生年月日を削除し特定の個人が識別できないようにします。それぞれに研究用IDを付与し、別に氏名とIDを一致させるための対応表を作成し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院呼吸器外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院呼吸器外科 医師 鈴木 秀海

043(222)7171 内線5464